



福祉科の図書委員さんの、福祉に関わるオススメの1冊です📖✨

注文を間違える料理店 小国士郎

ハンバーグを頼んだはずなのに餃子が出てきたり、注文を取りに来たのにその注文を取ることを忘れてしまったり、とたくさんのミスのある料理店。なんと認知症の方が接客をする3日間だけの料理店なんです！この本は認知症の方が「注文を間違える料理店」で働いてみたり実際に料理を食べに来たりする話です。認知症の方ならではの悩みや、認知症の方が家族にいる人達の悩みを知ることができます。お勧めです！



介護の花子さん あさばみゆき

主人公・山田花は大学を卒業し、介護の仕事に就くことになりました。介護の仕事にはあまり良くないイメージもあります。しかし花はそんなことも考えず介護の仕事に就きます。だからこそ、花は介護の仕事とまっすぐ向き合い、成長していきます。そんな花の成長にとっても感動します。この作品を読むと介護のイメージが変わり新たな発見を見つけることができます。ぜひ読んでみてください。



編集 15HR・26HR図書委員



NIEのコーナー～福祉の気になる記事～

この記事は、一定以上の収入がある高齢者の年金を減らす制度を見直し、減額の対象者の縮小する体制に入ったというものです。

人手不足で働く高齢者が増えるのはいいことですが、年金と給料を足して50万円を超えると年金が減額または貰えなくなってしまう。ならば、年金を減額などをするのではなく、月に50万までではなくもう少し上げれば良いと思います。そうすれば、高齢者も働く意欲を損なうことがないです。それに、働くことは生きる意欲を促し、色々な人と関わることで認知症予防にもなります。また、年金を利用する高齢者の意見を取り入れることも大切だと思いました。

作成 15HR NIE委員



令和6年 11月 20日
日本経済新聞 より

県立富士特別支援学校高等部の生徒4人が、昨年12月にエシカル消費2024の本選奨励賞と、優れた防災活動を称える「ぼうさい甲子園」での特別賞「たいじょうぶ賞」を受賞しました。自分の意見を発信し、賞を取ることは自分にはなかなかできないなと思い、感心しました。エシカル消費や防災について考えるきっかけになりました。きっかけはあるものの深く考えない人たちにもしっかり考えてほしいと感じ、私自身も、自分が感じたことは積極的に発信していきたいと思いました。

作成 26HR NIE委員



令和7年2月4日 静岡新聞より